

日光今昔物語

第十話

～ 大谷橋 ～



木橋だった頃の大谷(今市)橋(明治27年)



現在の大谷橋

かつて、市内を流れる大谷川はたびたび氾濫を起し、そこに架かる橋はそのつど流失していました。今市宿と鬼怒川・会津を結ぶ会津西街道が大谷川を渡る場所に架けられていた大谷橋も例外ではありませんでした。そのため、明治の中ごろまでは、すぐに架け替えられる仮橋程度のものでしたようです。

大谷橋が本格的な木橋となったのは、明治27年のことでした。このとき架けられた橋は、今市

橋と命名され、開通式が盛大に行われました。写真は、その当時のものです。しかしこの橋も明治35年の大洪水で上流に架かる日光橋、所野橋と共に流失してしまいました。

その後、再び木橋が架けられていましたが、昭和5年には、コンクリート製の橋に架け替えられました。さらに、車社会の到来に伴い、昭和43年に片側2車線の新しい橋に架け替えられ、現在に至っています。

今月の表紙



足尾地域から群馬県桐生市までを結ぶ、わたらせ渓谷鐵道の各駅でイルミネーションが点灯されています。足尾地域では、間藤駅、通洞駅、原向駅が飾られています。

点灯期間は2月25日(日)まで。期間中の土曜・日曜・祝日には、わたらせ渓谷鐵道のイルミネーション号も運行されています。

12月の人口と世帯数

人口	95,316人	(-80)
男	46,507人	(-47)
女	48,809人	(-33)
世帯数	35,933世帯	(-14)

※住民基本台帳による(12月1日現在)
※()内は前月比

一喜一憂

学校紹介で使う写真を撮るうと、昼休みの今市第三小学校へ。子どもたちにカメラを向けると、みんな笑顔で応えてくれました。どうもありがと。その中に、私に学校のことなどをいろいろと教えてくれた男の子がいました。その彼が私に言いました。「おじちゃん、カメラマンなの?」。彼の質問は私がカメラマンか否かでしたが、私が気になったのは、私がおじちゃんか否かです。間もなく30歳を迎える私は、確かに『おじちゃん』です。正解!でも、せめて30歳までは言われたいなかつた...

とはいえ、まだまだ若手(?)の私。2007年もフットワーク軽く、いろいろなところに取材に出かけたいと思っています。合併して魅力がうねった日光市。皆さんもいろいろな地域に出かけ、その魅力が10倍、20倍となるよう盛り上げていきましょう。私も皆さんに会えるのを楽しみにしています。(中)